

「北海道日高高等学校について」

日高高校は、日高管内唯一の町立夜間定時制高校であり、昨年度に創立70周年を迎えた伝統ある高校です。生徒は、「**昼は町教委の産業学習**」で活動し、「**夜は高校**」で学び、現在の在校生全員が高校寮の共同生活の中で人間性を高めています。

定時制高校は、本来的に4年制ですが、日高町教育委員会（産業学習）において単位履修により、3年間での卒業ができる高校です。

在校生は現在、全校生徒27名ですが、道外生徒が約7割（20名）在籍しております。様々な事情で入学してきますが、**日高の自然環境や地域の方々の支援、産業学習・高校の教職員との触れ合いの中で心が浄化され、「自立」した生徒を育てています。**

生徒達も期待に応える**進路実現**（一昨年：早稲田大・慶応大合格、昨年度：琉球大・北海道医療大と3年連続で難関大の合格）を図っている全国に誇れる教育機関だと自負しております。

また、昨年度（平成30年度）より、学校運営協議会（学校評議委員会・PTA役員会・同窓会等を廃止し多くの方々からコミュニティとして意見交換の場）を導入し、日高地区全体の連絡・連携を図り、充実した地域支援を受けております。

もし、高校進学で進路選択に困っている生徒がいましたら、本校もぜひ選択肢のひとつとしていただけましたら有り難いです。

『 **お待ちしております。** 』

令和元年7月吉日

北海道日高高等学校長 町田英謙